

※注意：このシートは横浜市の
ホームページ等で公開されます。

No. 22

まちづくりコーディネーター 登録シート（閲覧用）①

フリガナ	スガ ヒロツグ			
氏名	菅 博嗣			
派遣希望区	<input checked="" type="checkbox"/> 市内全域 <input type="checkbox"/> () 区			
支援専門分野（注1）		支援専門分野の内容		
ルール又は プランづくり等	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/> 地域まちづくりプラン <input type="checkbox"/> 地域まちづくりルール <input type="checkbox"/> 地区計画 <input type="checkbox"/> 建築協定 <input type="checkbox"/> 景観計画 <input type="checkbox"/> 景観協定 <input type="checkbox"/> まち普請事業 <input type="checkbox"/> その他地域のまちづくりに関する計画		
市街地開発事業等		<input type="checkbox"/> 土地区画整理事業 <input type="checkbox"/> 市街地再開発事業		
防災まちづくり等		<input type="checkbox"/> 横浜市の制度を活用した地震火災対策 <input type="checkbox"/> 密集市街地の改善 <input type="checkbox"/> 防災・減災の指導		
その他 得意とする分野 （複数選択可）	<input type="checkbox"/> 地域福祉（高齢者・障がい者・子育て支援等） <input type="checkbox"/> 防犯 <input type="checkbox"/> 水・緑・環境 <input type="checkbox"/> 歴史・文化・アート <input type="checkbox"/> 空き家・空き地の利活用 <input type="checkbox"/> 商店街活性化 <input type="checkbox"/> 狭あい道路整備 <input type="checkbox"/> 耐震改修 <input type="checkbox"/> 共同建替 <input type="checkbox"/> コミュニティの再生 <input type="checkbox"/> 地域の活動拠点運営 <input type="checkbox"/> 地域交通サポート事業 <input type="checkbox"/> ICT・WEBの活用 その他（ ）			
支援専門分野に関する支援の実績等	支援専門分野の内容・支援可能なテーマ	地区名	時期	支援内容等 ※ 支援の成果も含め、できるだけ具体的にお書きください。 (200文字以内かつ9行以内)
	まち普請事業	戸塚区舞岡	平成17年度	「まち歩きの契機となる程に、バス停前の斜面地を美しく愉しみの場所にしたい」という想いを頂いた。みなさん多様な想いを持っておられる。みんながそれぞれのアイデアの根底にあるそれぞれの人の想いに耳を傾ける工夫、場所の特徴や制約も踏まえての成案づくり、建設にも参加できる取り組みを一緒に工夫していった。小学生作品の導入、植栽参加、運営基金寄附を経て命名された「夢の舞う岡」は、今なお育まれるまちの財産である。
	まち普請事業	都筑区茅ヶ崎	平成19年度	「かつてあった源流を掘り戻したい。」という夢を受け取った。「源流の復活はこのまちにどんな喜びをもたらすことになるのか。」まちの人にその想いを伝え理解者、賛同者を得るために、「想いの絵日記」を描き始めた。湧水を得る喜び、ひんやりとした体感、柔らかな水生の植物や動物との出会い……。想いは、仲間をつくり、自力建設を楽しむ企画となり事業を獲得した。このまちの暮らしに水循環を体感する環境が蘇った。

（注意）支援専門分野は、横浜市まちづくりコーディネーター等及びまちづくり支援団体の登録等に関する要綱の別表第1を参照してください。

※注意：このシートは横浜市の
ホームページ等で公開されます。

まちづくりコーディネーター 登録シート（閲覧用）②

支援専門分野に関する支援の実績等	支援専門分野 の内容・支援 可能なテーマ	地区名	時期	支援内容等 ※ 支援の成果も含め、できるだけ具体的にお書き ください。 (200文字以内かつ9行以内)

自身の考えるコーディネーターの役割とまちづくりのポイント（500文字以内）

まちづくりは、複合面体です。思い、実現の手立て、現況要因も多様な要素が関係しあっており、把握にはいつも気遣うもののなかなか見通せません。当事者にはさらに難しく、であればこそ地域外の者に付託されるのだとも思います。コーディネーターの役割は、「それぞれの方の提案、立場、個性を受け止める」「このまちの魅力と資源を読み解き掘り起こしていく」「現在は一緒に議論できない次代の人への思いやりを持ちながら交換する」など、こういった姿勢での意見交換を働きかけ伴走すること。具体的には「一緒に取り組む仲間づくり、そしてまちづくり」へのお手伝いと思います。検討の停滞した時などには、検討を前進させたり深めるために自身の専門性を提供して課題整理や展開の選択肢を提起する役を担うこともあります。地域の方々が大切にしている思いや価値をわかり易くして共有していくための整理役、推進役になる時もあります。まちづくりでは、「自らの環境をより豊かにしていきたい。」という市民発意のエネルギーに向き合います。「『それぞれの私』が『地域』との関りの中で存在する実感を得る場面づくり」をお手伝いできればと思います。

必要に応じて資料を A4 判 1 ページまで添付できます。